



～新規就農者激励会開催～

主な内容

- 新規就農者激励会
- 総代研修
- コープやまぐち調印式
- 共選場稼働本格化
- 営農指導課のページ
- 小麦施設受け入れ
- 由仁町百足まつり
- 各地区の作業風景...etc

JA北海道中央会 山本 次長 様	八田 佳紀 さん	澤田 良太 さん	梅田 健吾 さん	庄司 稜平 さん	飯田 和也 さん	前田 一樹 さん	山本 晃大 さん	蓑島 仁美 さん
田村 大 さん	JA 中島 専務	鶴田 副町長 様	JA 大友 組合長	JA 坂口 課長 様	栗山町産業振興課 尾崎 弘騎 さん	森出 孝弘 さん	農業改良普及センター 三宅 支所長 様	

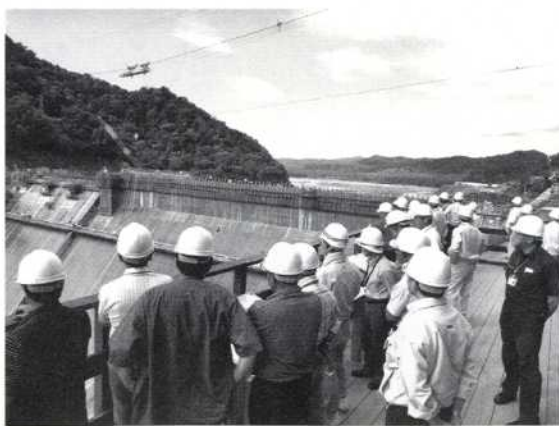
夕張シューパロダムを視察

総代研修を実施

8月9日、総代67名の参加により総代研修が開催されました。今年は、夕張市に現在建設中の夕張シューパロダムへの視察を行いました。このダムは洪水調節・農業用水・水道用水・発電などを目的とした多目的ダムで、ダムの大きさは既存の大夕張ダムの1.5倍、貯水量は約5倍となり、この水を使うことになる栗山町や由仁町へ安定的に水を供給してくれることになります。

参加された総代の皆さんは、その大きさに驚きながらも説明に耳を傾けておりました。また、今年は降雨が少なかったことから既存のシューパロ湖の水量の少なさに、ダム建設の必要性を感じる事ができました。

ダムの見学後には、由仁体験農園にて懇親会が行われ、日頃顔を合わせない方々も親睦を深めておりました。



工事現場の見学



建設目的を知ることが出来ました

更なる信頼関係を築くため

コープやまぐち産直調印式



従来からの関係に改めて調印



梅田組合長（減農薬米生産組合）と黒田部会長（由仁町まごころ玉葱部会）を交え誓いの握手

8月8日、JA本所にて「生活協同組合コープやまぐち」と産直調印式が行なわれました。

米・玉ねぎを中心に20年来の産直関係を築いてきた「コープやまぐち」と、安心・安全な商品供給を更に強化するため、文書内で内容をきちんと定めた「産直事業協定」を取り交わし、更なる連携を誓いました。

調印式では、岡崎専務理事（コープやまぐち）が、「安全・安心・安価だけでなく、食料自給率などの食の問題を消費者組織と一緒に考えていかなければならない」と挨拶があり、大友組合長は「生産地と消費地がより太いパイプでつながる必要がある」と話し、生産と消費を一緒に考えていく、より強いパートナー関係が築かれた調印式となりました。

〓 将来の農業を担う大きな力 〓

新規就農者激励会

8月22日、農業後継者として就農された方々を励ます、平成24年度 新規就農者・新規配偶者激励会が本所3階大会議室で開催されました。

まず、はじめに主催者挨拶で大友組合長は「新規就農者がこうして新たな担い手になってくれることに感謝と敬意を表したい。TPPを始め農業情勢は厳しい状況ではあるが、まずは急がずゆつくり農業に従事し、基礎を学んでもらいたい。JAも関係各位と力を合わせながら皆さんをしっかりサポートしていきたい。」と述べ、出席された皆さんを激励しました。

続いて、出席された新規就農者および新規配偶者の皆さんが紹介され、JAグループ系統5連合を代表してJA北海道中央会岩見沢支所の山本次長からは激励状、中島専務からは記念品が贈呈されました。



大友組合長より激励の言葉



激励状の授与

～ 新規就農者 ～

八田 佳紀(杵 臼)	田村 大(旭 台)
澤田 良太(阿野呂)	梅田 健吾(岩 内)
飯田 和也(本三川)	上野 力哉(本三川)
山本 晃大(東三川)	庄司 稜平(川 端)
前田 一樹(富 士)	広岡 裕樹(旭 台)
尾崎 弘騎(古 川)	北川 憲之(西三川)
森出 孝弘(古 川)	

～ 新規配偶者 ～

中嶋みつる(古 川)	尾上永里名(東三川)
森 理恵(東三川)	蓑島 仁美(東三川)

※敬称略

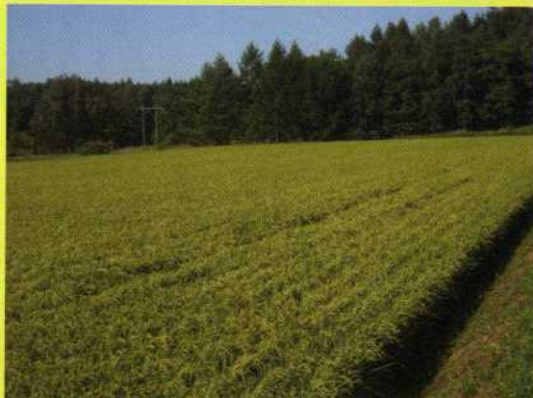
その後、ご来賓の中から由仁町鶴田副町長、JA北海道中央会岩見沢支所山本次長、空知農業改良普及センター南東部支所三宅支所長よりご祝辞を頂き、ご来賓の皆様のご紹介や新規就農者や新規配偶者の皆さんからも将来の担い手らしい力強い挨拶があり、「一日も早く農作業に慣れ、多くの知識・技術をつけ農業後継者として頑張ります。」と決意を述べられました。

今年度の新規就農者及び新規配偶者は左記の通りとなっております。

「もうすぐ稲刈り」

これまでの気象経過は、総じて水稲にとってはこの上ないものと言えますが、少しのタイミングで穂ばらみ期の低温の影響を受け、葉鞘褐変病が発生した水田も散見されます。

いもち病の発生は、高温と乾燥経過で抑制され、ごく一部での発生に止まりました。また、カメムシの多発情報がありました。適期防除が行われたものと思われます。



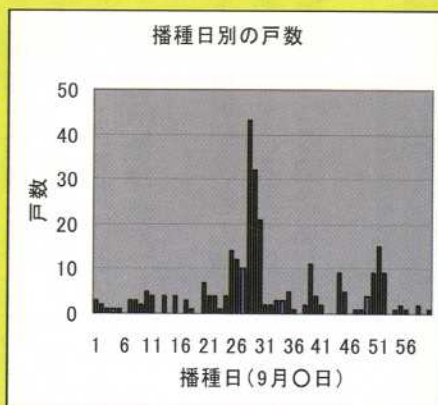
と云うことで順調に登熟が進んでおり、適期収穫や適正

な乾燥に努めることで、質量ともに高いレベルで終了することが可能だと思います。

「秋まき小麦の適期播種」

昨年は播種の遅れた畑が目立ち、起生期後の生育にも播種時期による差が明瞭に見られました。

収量も、生育経過の差をそのまま反映した結果となっています。



右は、昨年の秋の播種日別の戸数を示したものです。例年だと80%以上がほぼ適期内に播種できていますが、昨年は約70%が適期外の播種でした。(播種日の数値は、9月1日から通算した日数です)

今年は、他の作業との調整を行い、何とか適期内播種を

実現し、スタートからのハンディを背負わずに済むことを期待します。

「貫入式土壌硬度計と土壌実容積測定装置を導入しました」

以前からその必要性を感じながら導入出来ずにいた機器が、由仁町役場の大きな支援を頂いて実現しました。

1. 貫入式土壌硬度計

この装置は、畑土壌の硬さを測定するもので、写真の左



に見える棒を畑に垂直に差し込み、土壌の硬さや耕盤層の位置と深さなどが測定できます。

2. 土壌実容積測定装置

この装置は、畑土壌の三相

分布を簡単にしかも高精度で測定する装置で、測定した畑が作物の生育に適した状態にあるか否かを判断するためのものです。



今後は、これらの装置を有効に活用した「土づくり」を推進し、畑作物や野菜の生産性を向上することで、由仁町役場の支援に応えていきたいと考えます。

農作業事故に注意しましょう
出来秋の農作業が本格化します。事前の安全確認を励行し、操作ミスを犯さぬように休息を十分に取らしましょう。作業中の手入れは、エンジン停止を忘れずに。

順調に稼働

各選別場が共選開始

8月に入り、各共選施設が稼働を始めてあります。

由仁地区の馬鈴しょ共選貯蔵施設「ポテト館」では、8月10日から食用馬鈴しょの選別が開始されました。

コンテナに入れられ出荷されてきた馬鈴しょは、隣接する倉庫にひとまず保管され、その後、機械と人の手により正確な選別がされ箱詰めされていきます。

今後は、他府県産の食用馬鈴しょが市場から減り、北海道産が中心となるので、需要の増加が見込まれ、価格の上昇が期待されます。



馬鈴薯の共選の様子



ロボットできれいに積まれます



玉葱の共選の様子



バケットに載せる様子



自動的に選別された長ねぎ

また、玉ねぎは8月17日より富士の共選場で選別が始まりました。昨年は、春の雨により植え付けが遅れ、非常に収穫量の少なかった玉ねぎでしたが、今年はほぼ平年並の収量が期待でき、生産者は忙しくもうれしい収穫期を迎えているようです。

「ねぎづまいべや!!」のネーミングで親しまれている長ねぎは、8月1日より自動選別機が稼働し、選果作業が本格化しています。根切りした長ねぎを一本ずつバケットに載せると、自動的に皮むきと等級選別が行われ、その後手作業により箱詰めが行われていきます。長ねぎの共選場は11月まで続き、今後も暇なく稼働致します。お盆を過ぎても暑い日が続いており、各共選場の作業者は額に汗をかきながらの作業が、今後もしばらく続きます。

初の課外授業が開催

営農いろは塾特別回

8月21日、『外へ出て目で学ぶ』をテーマにした「営農いろは塾特別回」が開かれ、課外授業が行われました。

当日は朝5時に集合し、まずは『札幌中央卸売市場』へと出発しました。ここでは、地元農産物がどこでどのように競り落とされているのかを見る事ができ、丸果札幌青果（株）の中村上席執行役員より市場の概要説明も受ける事が出来ました。

その後『西友西町店』へ向かい、JAそらち南産専用の販売コーナーを見学し、青果物がどのようにどんな人が購入しているのかを確認することが出来ました。

最後の視察地『石見沢市北村試験圃』では、数種類の水稻試験栽培・乾田直播栽培の成功例と失敗例の展示・ヒートポンプ設備が整ったビニールハウスの見学を行いました。

特別回と称し、初めて視察研修を取り入れた「営農いろは塾」でしたが、熱心に担当者の説明を聞く塾生達の姿を伺える事ができ、充実した一日となりました。



札幌中央卸売市場の様子



説明に耳を傾ける受講生たち

市場動向を知る

荷受市場消流懇談会



現地講習会の様子



懇談会の様子

8月6日、そらち南玉ねぎ振興会の現地講習会と荷受市場消流懇談会が開催されました。

まず、現地講習会が生産者の圃場にて行われ、普及センターより現在の生育状況や今後の管理についての注意点などが説明されました。また、現地講習会には荷受市場の関係者も同席し、管内の玉ねぎの状況を確認されておりました。

その後、場所を本所大会議室に移し、荷受市場流通懇談会が開かれました。各市場の方から情勢についての報告があり、「今年は野菜全般の価格が安い中、玉ねぎの価格は良い傾向にある」と話され、「価格の高い今のうちに早く出荷していただきたい」と各市場の方が口にされていました。

昨年は、定植遅れにより過去にない減収となった玉ねぎでしたが、今年はほぼ平年並みの生育を見せており、今後の市場動向に注目が集まります。

調製も終盤に

小麦施設フル稼働

7月20日から、栗山・由仁両地区の乾燥貯蔵調製施設へ小麦の搬入が開始されました。

昨年の秋の天候不順により播種遅れが多くなった秋小麦は、圃場間の生育状況に大きく差があるため、収穫作業が長引く結果となりました。そのため、例年ほどの混雑はなく搬入が進められました。

秋小麦から順に受け入れが開始し、8月9日からは春小麦の受け入れも行われました。春小麦も同じく圃場間の差が大きい状況でしたが、収量は例年に比べ多く、中には秋小麦よりも反収が多い圃場もあったようです。

(8月18日現在、きたほなみ6,111t、春よ恋879t、ゆめちから120tという受け入れ状況になっております。)



受入を待つトラック (栗山)



受入の様子 (由仁)

今年は60人百足

由仁町百足まつりに参加

平成24年8月5日、「由仁町百足が走る夏まつり」が由仁町の健康元気づくり館・文化交流館前で開催されました。

開会式では青年部による50人百足が毎年恒例となっていますが、今年は由仁町開町120周年ということで、脚を120本にして、60人百足を披露しました。本物さながらにクネクネと進む60人百足に、大勢の見物客からは拍手喝采。会場を大いに盛り上げてくれました。

百足競争では、多くの組合員さんも出場されており、「ワッショイ!ワッショイ!」の掛け声とともに好レースを展開し、お祭りを楽しまれておりました。

昨年に続き、職員による男子チーム、女子チーム、おやじチームの3チームが出場し、女子チームが3位、おやじチームがなんと2位に輝き農協職員の意地を見せてくれました。



青年部による60人百足



3位に輝いた女子職員チーム

農業を身近に

中央農試公開デー



即売会の様子

8月3日、長沼町の独立行政法人北海道立研究機構中央農業試験場で平成24年度の中央農業試験場公開デーが開催されました。

DNAの抽出実験や土で絵を描く体験が出来るなど、実際に触れて学べるコーナーが設置され、子供たちは楽しみながら農業を知ることが出来たと思います。

また、農産品の即売会場では、由仁町産のしいたけなどを中心に管内の特産品が販売され、大勢の来客者で賑わいを見せておりました。

暑さに負けずプレー

年金友の会ゲートボール大会

8月27日、由仁町東三川コートにおいて第10回JAそらち南年金友の会由仁支部ゲートボール大会が由仁町ゲートボール協会の協力により開催されました。

大会は、東頭忠夫会長・大友組合長よりご挨拶をいただいた後、前年度優勝チームである川端行楽会チーム代表選手から選手宣誓が行われ、11チーム・65名が参加し各チーム優勝を目指し白熱した試合となりました。

大会成績は次の通りです。

優勝 東三川親交会
準優勝 古川クローバー会
三位 山榎福寿会B



優勝した東三川親交会

各々が腕前を披露

年金友の会パークゴルフ大会

暑い1日となりました



開会の挨拶をする森会長

8月8日、年金友の会栗山支部のパークゴルフ大会が、会員52名の参加のもと栗山ダムパークゴルフ場で開催されました。

森会長、中島代表理事専務のあいさつに続き、前年度優勝者から優勝杯の返還が行われたのち、森会長の「競技開始」の発声でプレーが開始されました。

連日続く猛暑の中で、用意された飲み物で水分補給をしながら、元気いっぱいプレーされました。

大会は、A・B・Cの3コース（パー99）で行われ、男性は高田邦男さん（スコア80）、女性は元田とし子さん（スコア87）が優勝されました。

来年度もたくさんの方の参加をお待ちしております。

各地区の作業風景など



川合 央記さん（岩内）
8月27日 玉葱収穫



高野 龍一さん（旭台）
8月22日 長ねぎ収穫



川合 孝俊さん（三日月）
8月29日 玉葱収穫



青木 剛克さん（鳩山）
8月22日 種子馬鈴薯収穫



笑いを交えながら説明する前田さん



大きな芋が採れました

その後、JAの馬鈴しょ貯蔵共選施設「ポテト館」に向かい、大小様々なじゃがいもがどのように選別されているかを見学されていきました。

普段の生活ではなかなか経験の出来ない体験をし、参加者達は満足した様子でした。

8月25日、(株)農協観光の農業体験バスツアー「ホクレン農感塾」が由仁町で開催され、36名の参加者が収穫体験などを行いました。

はじめに、東三川の前田直樹さん方でトマトとじゃがいもの収穫体験が実施され、トマトの収穫では『桃太郎』と『桃太郎ゴールド』という黄色をした珍しいトマトの二品種が、参加者の手により摘み取られました。試食も行われ『桃太郎ゴールド』は、トマト嫌いのお子さんも「おいしい」と食べており、とれたての美味しさに感動している様子でした。

場所を移して、次にメークインの収穫が行われ、土の中に隠れているじゃがいもを一所懸命に掘り起し、お土産用の袋に溢れんばかりに詰め込んでおりました。

収穫体験に歓声

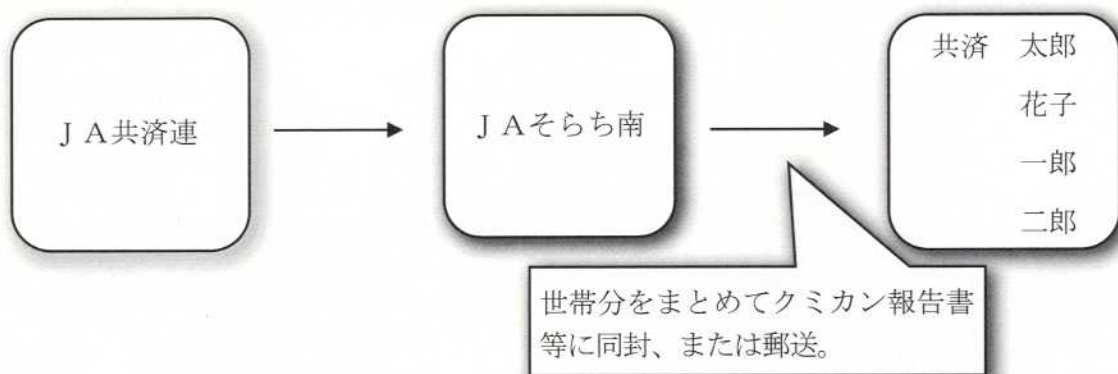
農感塾開催

J A 共済のご案内が直送になります

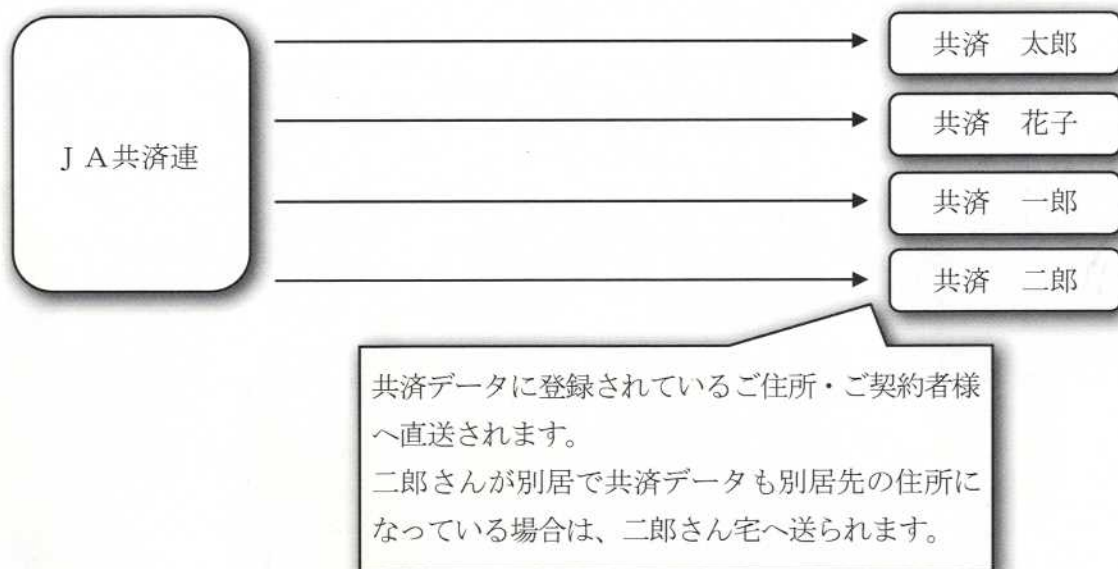
共済金のお支払い等、J A 共済のご案内ハガキや封書につきまして、組合員・利用者みなさまの個人情報の保護および管理態勢強化のため、J A 共済連からご契約者様へ直接郵送(直送)されることとなります。(ご案内の種類により直送開始時期が異なります)

共済データに基づき、「共済契約者」様へ直送されますので、送り先等でご不明な点がありましたら共済担当までお申し付けください

【現在】



【直送後】



J A そらち南

共済課

☎72-1406

由仁支所

☎83-2322

平成24年度 JAそらち南 農業青年交流会（婚活）参加者募集

そろそろ結婚かな…と思っても、出会いがない！

結婚を希望しながらも相手とめぐり合っていない独身農業男性に、結婚のきっかけとなる出会いの場を提供することにより、新たな世帯の誕生を促進し、定住する農家人口の増加につなげるとともに、町全体で結婚を応援する気運を高め、若者の定住化促進に対する意識の高揚を図ることを目的として、JAそらち南出会い・結び合い事業『Let's 婚活』を開催します。

結婚に前向きな独身の方、ぜひ参加してみませんか！？

○参加対象 結婚に前向きな独身の農業男性（25才～45才位まで）

○応募締切 9月21日（金）

○内 容 日 時 平成25年1月中旬予定

場 所 札幌市内ホテル

定 員 30名（男性15名、女性15名）先着順となります

参加費 5,000円

行 程 栗山→由仁→札幌市内ホテル
（バスにて送迎）

○申込方法 営農部農業振興課にて電話受付致します。

※ご不明な点、詳しい内容についてはお電話下さい。（TEL 72-1408）



第8回理事会報告

日時 平成24年8月22日(水)
午後4時00分より第8回理事
会が開催され、原案通り承認
されました。

【報告事項】

総務・経済合同委員会報告
農家経済対策委員会報告
定例監査報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
職員就業規則並びに準職員
就業規則の一部改正につい
て

議案第2号

平成24年産種子馬鈴しょ仮
渡金の支払いについて

議案第3号

資金の貸付について

議案第4号

職員に対する寒冷地手当並
びに燃料手当の支給につい
て

行事予定

9月 10日 監査機構期中監査(14日まで)
15日 青年部稲刈りツアー
17日 敬老の日
22日 秋分の日
28日 第9回理事会(予定)
10月 8日 体育の日



組合員の動き

▽正組合員戸数	▽組合員数	正組合員数	うち法人	准組合員数	うち団体
3,905戸	1,334名	1,535名	1,799名	49名	

(7月31日現在)

★おくやみ申し上げます。
亡くなった方 年齢 住所
荒山ユキエ 81歳 栗山町南学田



Aコープ 9月・10月の売り出し予定

9月 ※金曜夕市(16時~19時)
11~12日...ダイナマイト2Day's
14~15日...得の市
18~19日...88円均一
20~23日...秋祭りセール
25~26日...得の市
28~29日...お客様お買得セール

10月
2~3日...総力祭
5~6日...得の市(夕市)
9~10日...ダイナマイト2Day's



A-COOP 由仁店・三川店
○三川店...毎週日曜日休み

編集後記

8月は表紙の写真に
もあつたとおり、新規
就農者激励会が開催さ
れ、新規配偶者を合わ
せ17名の方が新たに就
農致しました。そらち
南の農業を担っていく
皆さんには頭が下がる
思いです。依然として
厳しい農業情勢です
が、JAと共に乗り越
えて行きましょう。

話しは変わって、稲
刈りが間近となって来
ました。今年は雨量が
少なく、大々張ダムの
水量の少なさにも驚か
されました。干ばつに
不作なしと言われます
が、今年のお米はどう
でしょうか。

職員の動き

退職
[8/31付]
舟生 聖恵(MW正社員)
金融部金融課貯金係



そらち南 くみあいだより
2012 9月号 Vol. 44
■発行 2012. 9. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷